

2026年度

大学院文学研究科博士課程後期3年の課程入学試験

( 冬期・一般選抜 ) 問題

筆記試験 美学・西洋美術史 専攻分野

試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけない。

成	
績	

2026年度

大学院文学研究科博士課程後期3年の課程入学試験

(冬期・一般選抜) 問題

筆記試験 (美学・西洋美術史 専攻分野)

問題は「問1」〈英語〉、「問2」(〈イタリア語IおよびII〉または〈ドイツ語IおよびII〉のいずれかを選択すること)、「問3」からなる。それぞれの問題の解答欄に日本語で簡潔に解答を記入しなさい。

問1 〈英語〉 以下の文章を日本語で要約したのち、論述内容についての自らの見解を述べなさい。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

出典 Eric Fernie (ed.), *Art History and Its Methods: A Critical Anthology*, Phaidon Press, 2003(1995), p. 217.

(問1 〈英語〉 の解答欄は2ページから)

(問 1 〈英語〉 の解答欄)

(問 1 〈英語〉 の解答欄はここまで)

---

問2 〈イタリア語I〉以下の文章を日本語に訳しなさい。

---

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

---

出典 Lina Malfona, La condizione manierista, Lettera ventidue, 2022 (デジタル版)

---

註 ambiguo : 曖昧、多義 indecifrabilità : 難解性 beninteso : いうまでもなく scrupoloso : 慎重  
taciturnità : 沈黙性 arrogante : 自慢 abolizione : 廃止 scarno : 痩せた

---

(問2 〈イタリア語I〉の解答欄)

---

---

---

---

(問2 〈イタリア語I〉の解答欄は次ページへ続く)

---



---

問2 〈イタリア語II〉以下の文章を日本語に訳しなさい。ただし、註番号は無視すること。

---

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

---

出典 Marcello Barbanera, *Storia dell'archeologia classica in Italia*, Bari & Roma 2015, pp. 4-5.

註 assioma: 公理 idoneo: 適した critico militante: 同時代の芸術および文化的活動に深く関与する  
批評家 despotismo: 専制 Senofonte: クセノフォン (紀元前 430 年頃～354 年頃)。古代ギリシアの歴史家。代表的な著作は『アナバシス』。 supremazia: 優越

---

問2 〈イタリア語II〉の解答欄

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

(問2 〈イタリア語II〉の解答欄は次ページへ続く)

---

(問 2 〈イタリア語 II〉 の解答欄続き)

(問 2 〈イタリア語 II〉 の解答欄はここまで)



(問2 〈ドイツ語I〉の解答欄続き)

(問2 〈ドイツ語I〉の解答欄はここまで)



---

---

(問2 〈ドイツ語II〉の解答欄続き)

---

---

(問2 〈ドイツ語II〉の解答欄はここまで)

問3 あなたの研究領域における代表的な方法論を1つ挙げ、その概要を簡潔に略述したのち、あなたが考えるその研究方法の可能性、問題点、今後の課題について論じなさい。(以下、解答欄)